

横浜市長予定候補 山中竹春様

推薦状

私たち、平和と民主主義をともにつくる会・かながわは、2017年7月に結成し、横浜市の民主的な変革をめざす青島正晴とともに、鶴見区を拠点に活動している団体です。

前回、中学校給食実施などが争点だった横浜市長選挙で、林市長はカジノ付きIRは「白紙」と言っていたが、一昨年8月22日に「誘致推進」を宣言しました。市民の7割ほどのカジノ反対の想いを、林市長リコールでは90,111筆、住民投票制定では有効193,193筆(法定数の3倍以上)の直接請求署名に積み上げる行動の一端を、私たちは担ってきました。この住民投票条例制定請求を、林市長は反対意見をつけて議会に提出、自民党と公明党の市議(総選挙時カジノ付きIR賛成表明者ゼロ)は否決しました。この一連の市長と自公市議の行動は、住民の思い、住民自治を踏みにじるものです。

前回の市長選でも、立憲野党の推す候補を一本化できていたなら、林市長の3期目はなかったと思われます。私たちの会を含む2つの直接請求に関わった市民と立憲野党は、今回の市長選に統一候補を得るべく行動を続けて参りました。

山中竹春さんは、その統一候補に立つ決意を下さいました。衷心より歓迎します。

山中竹春さんは、教育環境、地元経済、どのデータから見てもカジノは間違い。未来永劫いらない、ときっぱりと言われました。コロナ感染対策の充実、中学校給食実施など市民の命と暮らしを守り、そして住民自治を重視される政策を明快に語られています。

山中竹春さんは、日本一の教育都市・横浜を目指すことも語られています。私たちの会の青島正晴代表は元小学校教師であり、その姿勢を心強く思います。出産無償化をはじめとする安心して子供を産み育てられる街、特養待機解消など長生きして良かったと言える街に横浜市を変える政策、SDGs重視も歓迎いたします、

以上から、山中竹春さんを市長選のカジノ反対統一候補として推薦し、私たちも意を同じくする市民と共に当選に向け全力で取り組みます。

2021年7月

平和と民主主義をともにつくる会・かながわ

代表 青島 正晴

230-0017 横浜市鶴見区佃野町1-7深谷ビル1階

TEL090-6536-1533